

| 寄 | F゙ | 愛 | そ | 認 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| b | ィ | を | の | 知 |
| 添 | ＊ | 笑 | 家 | 症 |
| い | 式 | い | 族 | の |
| 方 | 最 | に | た | 妻 |
|  | $\begin{aligned} & \begin{array}{l} \text { 最 } \\ \text { 期 } \end{array} \text { 俍 } \end{aligned}$ | 満 | ち | ， |
|  | の | ち | 綴 | 支 |
|  | 時 | た | る | る |
|  | 間 |  |  | 夫 |
|  | ＂ |  |  |  |



# わす <br> れな草 



## ドイツ中を優もが笑顔と

あたたかい涙で包んだ愛のドキュタ

ダーヴイツトはフランクフルト近郊の実家へ帰ってきた。認知症になった母グレーテルの世話を手伝うためだ。父マルテは，長年妻を介護してきたが，さすがに疲れてしまったらしい。 ダーヴイットは母の世話をしながら，昔からの親友であるカメラ マンと共に，母と過ごす最期の時間を映像に記録する。理性的だった母は，病によって，すべての抑制から解放され心の赴くまま自由に過ごしているように見える。自分が若返った

気になった母は，息子のダーヴイットを夫だと思い込み，父が思わず嫉妬することも。かつてはドライで個人主義的に見えた父と母の夫婦関係も，いつしか愛情をありのままに表す関係 へと変わっていく。記憶を失っていく母の病は，夫婦，家族に とって，新たな＂はじまり＂となり…。
ドイツで異例の大ヒットを記録し，世界各国で多くの人が笑って泣 いた！認知症の母とその家族が綴る，＂最期の時間＂の寄り添い方。


脚本•監督•共同製作：ダーヴィット・ジーヴェキング 撮影：アドリアン・シュテーリ 編集：カトリン・フォークト 音楽：ジェシカ・テ・ルイジ 2013／ドイツ／88分／カラー／1：1，85／原題：FORGETMENOT／字幕翻訳：渋谷哲也 OLichtblick Media GmbH 2012
配給•宣伝：ノームgnôme 特別協カ：ゲーテ・インスティトゥート／東京ドイツ文化センター www．gnome15．com／wasurenagusa／
わすれな草

##  <br>  <br> ？ <br> EUROSPACE <br> 03－3461－0211 www．eurospace．co．jp

